



# JCFN 北米・日本代表主事レター

2016年8月

## ✿JCFN 日本の活動報告✿（日本代表主事：岡田千尋）

### ◎地域の働き

#### 「りっちーば」（千葉・帰国者集会）

7月23日にりっちーば（Returnees in Chiba）の第4回目の集会を訪問しました。今回は第1回目の会場と同じ、木更津にある畑沢福音キリスト教会を会場にし、行われました。30人程の参加者があり、おそらく、これまでの集まりの中で一番参加者の多かった集まりになったのではないかと思います。毎回恒例のカレーの昼食から始まり、賛美、証、スモールグループ、ティータイムと交わりにじっくり時間をかけた集まりです。



今回参加していた方の中に、つい2~3週間前に帰国したという方がいました。私も以前 Equipper Conference でお会いした事のある方でしたが、彼女が帰国したことを知ったりっちーばの中心メンバーの個人的な声掛けと、数日前に配信された JCFN の月報を目にしたことが後押しとなって、「参加してみよう！」という思いになったということでした。教会探し真っ只中のところで集会に参加し、りっちーばでの交わりを通し教会情報を得て、翌日曜日に集う教会を見つけていたようでした。人との繋がりがこそが帰国者フォローアップの鍵であると改めて感じた時でした。次回は11月12日（土）に柏で行われる予定です。

#### 「GiFT~Growing in Fellowship Tokyo」（東京・帰国者集会）

今年から導入された新しい祝日「山の日」（8月11日）にお茶の水クリスチャンセンターにて、GiFT の Summer Celebration が行われました。アメリカ・ロサンゼルスから鍵和田哲男師（South Bay Japanese Christian Fellowship）をメッセンジャーとして迎え、共にゲームで楽しみ、賛美し、証を聞き、メッセージを通して御言葉に浸り、スモールグループでの分かち合いの時と充実した時間となりました。70名程の参加がありましたが、新しい帰国者の顔もちらほら見え、良い出会いの時になっていた様子です。



年末のアメリカで行われる Equipper Conference に日本から帰国者を迎えに行こうという呼びかけがあり、日本からも参加しやすいようにとファンドライズグッズやお菓子などを販売して資金にしようという声掛けがなされていました。日本からのこのような動きが出てくることに励まされました。

次回の GiFT は、10月29日（土）にインターナショナル・ポットラック・パーティが予定されています。

### ◎夏季特別献金のご協力よろしく申し上げます。

引き続き、夏季特別献金のために覚えてお祈りください。JCFN 日本では8月31日まで夏季特別献金のご協力をお願いしています。用途は日本事務所運営費と主事夏季特別手当です。2016年度も、年間維持会員への加入のお願いをさせていただいています。ぜひ必要が満たされるようにお祈りください。

### ✿JCFN 日本のためにお祈りください✿

- ◎ 地域の働きのためにお祈りください。JCFN が良き励まし手となれるようにお祈りください。
- ◎ 夏季特別献金の必要が満たされるようにお祈りください。
- ◎ 年報発行のための編集作業が行われています。滞りなく進むようにお祈りください。

## ✿JCFN 北米の活動報告✿ (北米代表主事：清水撰)

### ◎WIT16の続き

実はフェイスブックに、WIT コミュニティーというものがあります。それには、初回の参加者から今までの参加者全員が入っています。WIT 後も、世代を超えて何らかの励まし合い、また繋がりになればと思っているグループです。今回は、初めての試みとして、フェイスブック上で WIT16 の参加者が、WIT コミュニティーで証を掲載していきました。一日一人というペースで行い、ビデオや文章で証をシェアし、一ヶ月程経った今、全員の証が終わりました。今回はそこからの少し証のおすそ分けをさせていただきます。

(K さん) 自分を知ることがこの WIT を通してできました。まだまだ自分を知りませんが、放蕩息子の箇所から学んだ自分の罪、神様から頂いた賜物、自分にとって何が出来やすく、何が難しいのか、またどれだけ自分が罪深い人であるのか、自分で思っている自分ではなく、神様の目に映る自分とはどういう人でありこれからどういう風に仕えていけるのか、考えることが出来ました。

(Y さん) リーダーたちとの出会い。こんなにも多くの、自分の弱さと、イエス様なしで生きられないということを知っているクリスチャンの方々が日本人ミニストリーに与えられていることに大きな感謝を覚えました。夜には各自が救いの証しをする機会もあったのですが、それぞれにふさわしい形で、出会ってくださった神さまのすばらしさに、涙なしには聞くことができず、改めて生きておられる神さまの力を賛美するときでした。

(A さん) 本当に多くの出来事を通して主は何度も語ってくださったので全てを挙げることはできませんが、大きな収穫は、いかに私が神の子であること以外の状況を誇り、最も重要な神の子としてのアイデンティティを最重要視せずにきたかということでした。放蕩息子の話からは父が兄を何度も気にかけて一緒に祝おうと誘い続けていること、デボーションや証のシェアからはわたしたちの目的は神様のからだをたてあげることで油注がれたリーダーには従うべきであることと失敗を恐れるよりも神様に信頼して前へ踏み出すこと、必要な仲間は神様が与えてくださること、運動会などからも私が燃えるアクティビティや分野は何かを学びました。そして、少なくとも一度日本へ帰って学んだことを伝え、次へと託す必要もみ言葉を通して語られました。WIT 前はあまり確信の持てない進路計画をたてていましたが、WIT 期間またその後も多くの学びがあり、ここで見つけたアイデンティティ「神の子」であることを一番に卒業後の計画を立てています。

### ◎夏も終わりに近づいて・・・

北米 JCFN の夏は、6月から7月の間、WIT、25周年セレブレーション・コンファレンス、理事会と目白押しです。その後、南カリフォルニアの各修養会で働きの紹介や奉仕をし、8月に入るとラストスパートです。この手紙が届くであろう8月19-21日頃に、JXJ (JCFN シアトル地域集会。月一の伝道集会) のキャンプがあり、そこで25名のイエス様を知らない学生が出席します。ぜひ、そこで神様の働きが前進し、学生たちにイエス様を求める心が与えられ、楽しい時を持ち、そして主と出会うことが出来るようにお祈りください。

### ✿JCFN 北米のためにお祈りください✿

- ◎ JXJ キャンプのためにお祈りください。多くの学生がイエス様のことをしっかりと聞き、心を開いて受け入れることが出来るように。
- ◎ EC の準備が進んでいます。申込も開始しました。また、秋から地域教会を訪問し、祈りと奨学金のための経済的支援をお願いする予定です。一つ一つのことを主が導いてくださるように。

**連絡先:** Japanese Christian Fellowship Network [www.jcfn.org](http://www.jcfn.org)

**北米本部:** P.O. Box 17982, Irvine, CA 92623-7982 USA [ushq@jcfn.org](mailto:ushq@jcfn.org) tel 949-390-9751

**日本本部:** 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル内 [nihon@jcfn.org](mailto:nihon@jcfn.org) tel/fax:03-5217-2505

**献金方法:** ① クレジットカードによるオンライン献金: <https://www.jcfn.org/db/donation.php>

② アメリカ: 小切手による献金: 小切手の宛先は JCFN にし、上記の P.O. Box まで送付下さい。

③ 日本: 郵便振替: 加入者名: JCFN 口座番号: 00100-8-565348

銀行口座: みずほ銀行九段支店 店番号 532 口座番号 1161342

口座名: JCFN 代表 後藤満喜 [JCFN ダイヒョウゴトウマキ]